

～～第8405回～～

「韓国遠征」三十三観音聖地巡り②

～H30. 3. 29-4. 4～

3/29 薄曇り/安東河回村観光：中部国際空港から LCC(格安航空会社)で仁川空港へ。予定通り到着し、両替をして、ガイドの康さん、呉さんと合流。空港周辺は黄砂のせいで曇っている。花も咲いていない。郊外の食堂で最初の食事。「ヘジャンクク」を頼んだら大鍋で出てきた。ソウルを離れるにつれ天気も回復。慶尚北道の安東河回村(ハフエマウル)を観光。朝鮮時代の柳氏という両班(貴族)の集落がそのままの姿で残り、今も子孫の方々が生活している民俗村でモクレンが満開だった。洛東江という川が集落の周りを曲がって流れているためこの名がある。忠孝堂は当時の総理大臣・柳成竜の宗家で、北村宅はこの時代の典型的な両班屋敷。興味深く見学。今夜の宿はペンションで、夕食は隣の店で豆腐の鍋料理。焼酎の地酒を堪能。

3/30 晴/周王山・㉑孤雲寺・㉒直指寺：車で登山口まで行き周王山右回りのコースを出発。岩峰を見上げながらいきなりの急坂。「心臓マヒに注意」という看板があった。1か所岩場を鉄階段で登ったが、後は岩場なしの一般ルートだった。この山のコースは岩峰の周りを回るだけで、下ったところからの溪谷が岩峰を眺める遊歩道になっている。午前中に下山し、プルコギ食べ放題の店で牛肉をガッツリ食べて孤雲寺(クウンサ)へ。落ち着いた寺で極楽殿の阿弥陀如来の隣に観音様が居た。次は直指寺(チッチサ)へ。観音殿は閉めかけていたが、待ってもらって観音像を拝観。大雄殿の騎龍観音図は龍に乗って人々を救いに来るといって観音様だが、傷みが激しく龍がよくわからない。メクソムソク YH に宿泊。韓国の YH に初めて泊まった。施設は立派。夕食は肉や野菜を炒めたりして自炊。

周王山登山口 640…將軍峰 745…遊歩道 1015-1100=昼食 1300-1400=孤雲寺 1445=直指寺 1700-30=宿 YH



直指寺観音堂

3/31 晴/㉓銀海寺・㉔桐華寺・㉕仏国寺・㉖祇林寺・㉗通度寺：今日は5つの寺を巡

礼する。銀海寺(ウネサ)は早い時間のせいか静かだった。極楽宝殿の阿弥陀如来の隣に観音様。次の桐華寺(トンファサ)は信者でごった返していた。観音堂は本殿から離れた浮屠(フト)庵にあった。浮屠とは仏陀または仏塔をいうが朝鮮半島では僧侶の墓塔を意味する。なぜ「屠」という文字なのかは不明。次の仏国寺(ブルグクサ)は大観光地慶州の目玉。善徳女王の立派な墓を過ぎたあたりから渋滞にはまって、駐車場も行列。やっと入場したが、信者より観光客が多い。観音殿の観音様の肩に埃が…。昼食にクッパを食べて、次は祇林寺(キリムサ)。仏国寺よりも古い由緒あるお寺で、観音殿に千手観音が祀られている。日本語の話せる女性が親切に案内してくれた。本日最後は通度寺(トンドサ)。韓国で1番大きいお寺とか。ここでも日本語を話す若いお坊さんが案内してくれた。観音殿には普通に観音様があったが、大雄殿には本尊がない。窓の向こうに中国から運ばれた釈迦の骨を祀った舍利塔があり、これを拝むのだそうだ。ここの大雄殿の建物は国宝に指定されているので、化粧直しができない。さらにこの建物は向きによって大雄殿が金剛戒壇になり、大方廣殿と名前が変わる。もう一方の名は仏舍利塔に入れないので確認できなかつたがなかなか興味深い。宿はスキーリゾートの今回一番立派なホテル。食事は自炊。

YH=銀海寺 830=桐華寺 945=仏国寺 1200=昼食 1300=祇林寺 1410=通度寺 1550=宿  
リゾートエデンバレーホテル



祇林寺千手観音

4/1 晴/神佛山・㊸梵魚寺: ペンションでスープとキムパプで朝食を済ませ登山口へ。神佛山は情報が少なくて登山口がはっきりしない。トソンサというお寺の住職に導かれて登山道に入る。整備された登山道にはカタクリとケマンが咲いている。稜線に出ると展望は開け、ススキの原が広がる。下山道は九十九折れの砂利道。合流場所が見当たらず少しさまよう。ククスの店で昼食。次は釜山の梵魚寺(ポモサ)に行く。日曜日なので、混んでいる。観音殿も熱心に拝んでいる信者が大勢いる。「No Picture」の看板もあるが遠慮がちに撮影。宿は新築のペンション。今日も自炊。

宿=登山口 810…神佛山 1100…肝月園地 1200…下山 1330…ククスの店 1400=梵魚寺

1530=伽耶山ペンション



伽耶山牛頭峰

4/2 晴/伽耶山・⑩海印寺：海印寺(ヘインサ)の奥まで車で入り、パンの朝食。摩崖仏のあるルート。この道は旧道らしい。山頂付近は岩場になる。伽耶山という山名はなく、最初のピーク牛頭峰までとする。風が冷たい。下山は正規のルートを延々と歩く。笹とカタクリが共生している。海印寺は大蔵経の保管で世界遺産になっている。韓国ドラマ「武神」を見るとよくわかる。しかし観音殿は開帳していないとのことのでがっかり。ビビンバを食べてソウルへ走る。宿は前回と同じキムチ新村 GH  
海印寺 600…摩崖仏立像 740…ピーク 810…本ルート合流 920…牛頭峰 1030…海印寺 1250=昼食 1330=ソウル

4/3 曇り/⑬道洗寺：雨の予報だったが降っていない。近くの食堂で太刀魚の焼魚定食を食べて地下鉄とタクシーで道洗寺(トソンサ)へ。北漢山の麓のお寺で何回も近くに来たことはあるが参拝は初めてだ。観音様は摩崖仏で開祖の道洗国師が神通力で大岩を割って、杖で彫ったという伝説がある。日本語を話す尼僧さんがとても親切で、この観音様の拝殿の一番前に我々のために席を空けてくれた。お土産にキャンデーやトッポキもいただき、とても良い巡礼の締めくくりとなった。北漢山目指してしばらく登ったところで雨に降られて、敗退。参拝用の無料送迎バスに乗って、市内バスターミナルへ。バスと地下鉄で明洞へ行き、南大門など見て GH へ。焼肉など自炊してから反省会(二次会)を今回初めて行う。

弘大入口++東大門文化公園++スユ=牛耳洞～道洗寺 840-915～引き返す 1000～牛耳洞=バスターミナル=スユ++東大門文化公園++南大門市場++弘大入口

4/4晴/帰国:最後の食事は牛肉スープ定食にチヂミとケランチム(茶碗蒸し)を追加。空港鉄道で仁川直行。混んでいて弘大入口からではなかなか座れない。フライトは快適で無事帰国。

弘大入口++空港第1ターミナル～中部国際空港

参加者：10名(静岡北1、静岡東3、静岡南2、静岡西3、焼津1)

経費：交通費 66,848 円 宿泊費 12,621 円 食料費 17,576 円 雑費 1,399 円 計 98,444 円  
記録：静岡東支部 oh!